

小学生用

佐伯市子ども・子育て支援事業計画のための実態調査

いただいた回答は、『子ども・子育て支援事業計画』に反映します。

日頃より、市政に関しましてご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。

佐伯市では、子ども・子育て支援法に基づく5年間の一期とする『第3期佐伯市子ども・子育て支援事業計画』を来年度に策定します。本調査は、住民の皆さんの教育・保育・子育て支援に関する「現在の利用状況」や「今後の利用希望」を把握するために行うものです。計画を立てるうえで非常に重要な資料となりますので、是非、皆様の率直なご意見をお聞かせください。

なお、回答された調査内容は、本市及び大分県の教育・保育・子育て支援施策の検討にのみ利用させていただきますものであり、回答者個人が特定されたり、個々の回答内容が他にもれたりすることは一切ありません。また、ここで回答していただいた内容（施設や事業の利用希望等）は、施設や事業の具体的な利用の可否を確認・決定するものではありません。将来の利用希望を変更していただいても構いません。

つきましては、ご多忙のことと存じますが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。



調査票ご記入にあたってのお願い

1. 特にことわりのある場合以外は、封筒の宛名のお子さんについて記入してください。
2. アンケートには、お子さんの主たる保護者の方が記入してください。
3. ご回答は、選択肢の番号に○をつけていただく場合と、数字などを記入していただく場合がございます。該当する回答がない場合は、一番近いと思われるものを選んでください。
4. 選択肢の場合、お選びいただく数が設問によって異なりますので注意書きに従ってください。また「その他」を選んだ場合は、その後にある（ ）内に具体的な内容を記入してください。
5. 教育・保育サービスには、一定の利用者負担が発生するものがありますので、利用料も考慮して回答してください。（P 1 1 の利用料一覧及び同封のサービス一覧表を参照してください。）
6. 問15までは県統一調査内容ですので、本市では実施していないサービスなどが含まれている質問内容の場合や、設問によって回答していただく方が限られる場合がございますので、ことわり書きに従って回答してください。
7. 調査票は、以下のいずれかの方法でご回答ください。
 ●月●●日（●）までに同封の返信用封筒（切手不要）に入れて、投函してください。
 パソコンやスマートフォンから web ページにアクセスし、
 ●月●●日（●）までにご回答ください。

URL(<https://questant.jp/q/XXXXXXXXXX>)

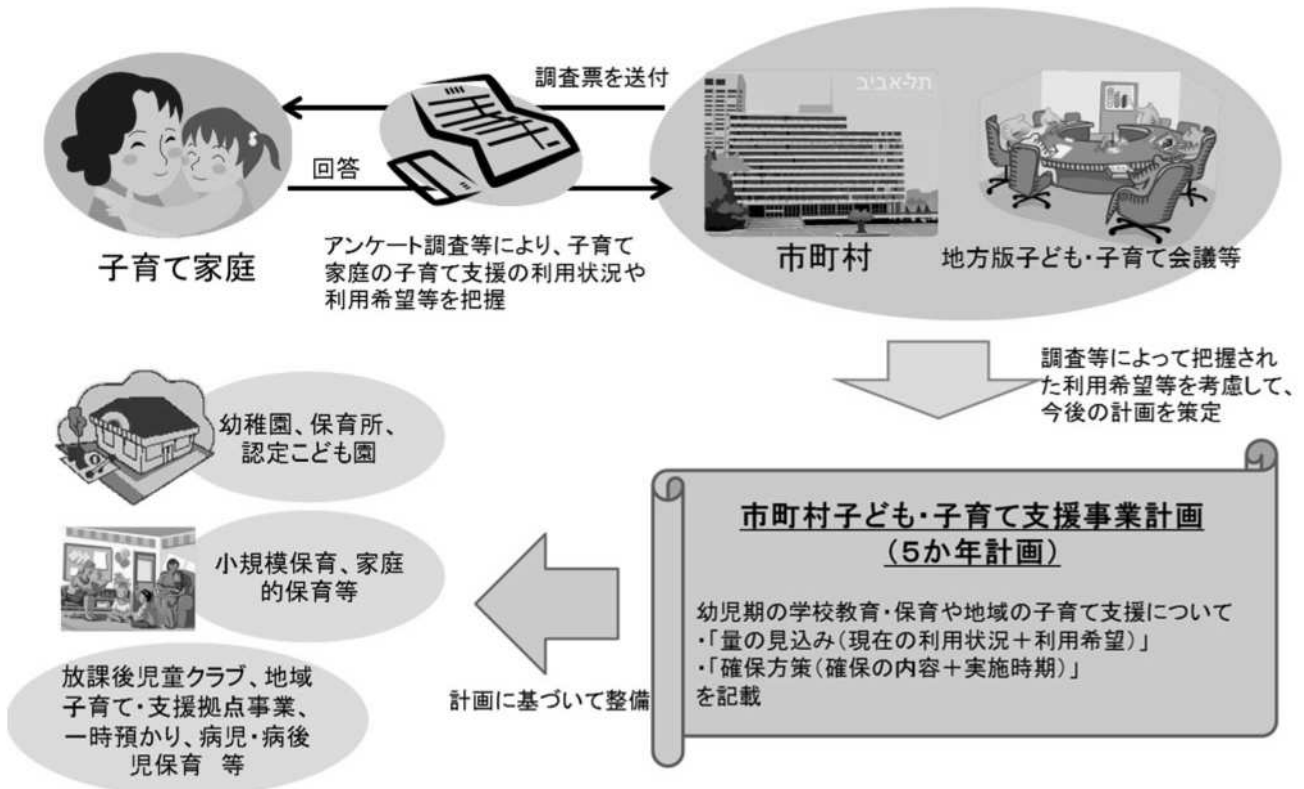


QR コードは(株)デンソーウェブの登録商標です

この調査についてご不明な点やご質問がございましたら、下記までお問い合わせください。

お問い合わせ先	佐伯市役所 こども福祉課 こども福祉係
	電話 0972-22-3972 FAX 0972-22-3124

いただいた回答は地域の子育て支援の充実に生かされます



「内閣府「子ども・子育て会議資料」改編」

子ども・子育て支援法（平成24年法律第65号）に基づく
子ども・子育て支援新制度は、以下のような考え方に基づいています。

●一人ひとりの子どもが健やかに成長することができる社会を実現

子ども・子育て支援新制度は、急速な少子化の進行、家庭・地域を取り巻く環境の変化に対応して、子どもや保護者に必要な支援を行い、一人ひとりの子どもが健やかに成長することができる社会を実現することを目的としています。

●社会全体の責任として子どもを育む環境を整備

子どもの成長においては、乳児期におけるしっかりとした愛着形成を基礎とした情緒の安定や他者への信頼感の醸成、幼児期における他者との関わりや基本的な生きる力の獲得、学童期における心身の健全な発達を通じて、一人ひとりがかかけがえのない個性ある存在として認められるとともに、自己肯定感を持って育まれることが重要です。子ども・子育て支援新制度は、社会全体の責任として、そのような環境を整備することを目指しています。

●保護者を支援する環境を整備

父母その他の保護者には、子育て（教育）についての第一義的責任があることを前提としつつ、保護者が子育て（教育）についての責任を果たすことや、子育ての権利を享受することが可能となるような支援を行うものです。

地域や社会が保護者に寄り添い、子育てに対する負担や不安、孤立感を和らげることを通じて、保護者が自己肯定感を持ちながら子どもと向き合える環境を整え、親としての成長を支援し、子育てや子どもの成長に喜びや生きがいを感じることができるよう支援を目指しています。

お住まいの地区についておたずねします。

問1 お住まいの地区として当てはまる番号1つに○をつけてください。

- | | | | | |
|-------|-------|--------|-------|-------|
| 1. 佐伯 | 2. 上浦 | 3. 弥生 | 4. 本匠 | 5. 宇目 |
| 6. 直川 | 7. 鶴見 | 8. 米水津 | 9. 蒲江 | |

封筒の宛名のお子さんご家族の状況についておたずねします。

問2 宛名のお子さんの生年（西暦）月を口内に**数字**で記入してください。（数字は一枠に一字。）

西暦	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	年	<input type="text"/>	<input type="text"/>	月生まれ
----	----------------------	----------------------	----------------------	----------------------	---	----------------------	----------------------	------

問3 宛名のお子さんのきょうだいは何人いらっしゃいますか。宛名のお子さんを含めた人数を口内に**数字**で記入してください。

お2人以上のお子さんがいらっしゃる場合は、末子の方の生年（西暦）月を記入してください。

宛名のお子さんを含めたきょうだいの人数	<input type="text"/>	人							
末子の生年月	西暦	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	年	<input type="text"/>	<input type="text"/>	月生まれ

問4 この調査票に回答していただく方はどなたですか。宛名のお子さんからみた続柄で教えてください。当てはまる番号1つに○をつけてください。

- | | | |
|-------|-------|--------------------------------|
| 1. 母親 | 2. 父親 | 3. その他（ <input type="text"/> ） |
|-------|-------|--------------------------------|

問5 この調査票に回答していただいている方の配偶関係について教えてください。当てはまる番号1つに○をつけてください。

- | | |
|-----------|------------|
| 1. 配偶者がいる | 2. 配偶者はいない |
|-----------|------------|

問6 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）を主に行っているのはどなたですか。お子さんからみた続柄で当てはまる番号1つに○をつけてください。

- | | | |
|----------|--------------------------------|---------|
| 1. 父母ともに | 2. 主に母親 | 3. 主に父親 |
| 4. 主に祖父母 | 5. その他（ <input type="text"/> ） | |

子どもの育ちをめぐる環境についておたずねします。

問7 日頃、宛名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。
当てはまる番号**すべて**に○をつけてください。

- | |
|---|
| <ol style="list-style-type: none"> 1. 日常的に祖父母等の親族にみてもらえる 2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる 3. 日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる 4. 緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる 5. いずれもない |
|---|

問8 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）をする上で、気軽に相談できる人はいますか。また、相談できる場所がありますか。当てはまる番号**1つ**に○をつけてください。

- | | |
|----------|-----------|
| 1. いる・ある | 2. いない・ない |
|----------|-----------|

問8で「1. いる・ある」に○をつけた方におたずねします。

問8-1 お子さんの子育て（教育を含む）に関して、気軽に相談できる先は、誰（どこ）ですか。
当てはまる番号**すべて**に○をつけてください。

- | | |
|---------------------|------------------------|
| 1. 祖父母等の親族 | 2. 友人や知人 |
| 3. 近所の人 | 4. こどもルームなどの公的な子育て支援施設 |
| 5. 民間団体が運営する子育て支援施設 | 6. 保健所・保健センター |
| 7. 幼稚園教諭・保育士 | 8. 民生委員・児童委員 |
| 9. 相談支援専門員 | 10. 児童発達支援施設 |
| 11. かかりつけの医師 | 12. 自治体の子育て関連担当窓口 |
| 13. その他（【例】ベビーシッター | ） |

宛名のお子さんの保護者の就労状況についておたずねします。

問9 宛名のお子さんの保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をおたずねします。
当てはまる番号**1つ**に○をつけてください。
※ひとり親家庭の場合は、ご自身のことについてのみ答えてください。

①母親	②父親
1. フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	1. フルタイムで就労しており、育休・介護休業中ではない
2. フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である	2. フルタイムで就労しているが、育休・介護休業中である
3. パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	3. パート・アルバイト等で就労しており、育休・介護休業中ではない
4. パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業中である	4. パート・アルバイト等で就労しているが、育休・介護休業中である
5. 以前は就労していたが、現在は就労していない	5. 以前は就労していたが、現在は就労していない
6. これまで就労したことがない	6. これまで就労したことがない

フルタイム：1週5日程度・1日8時間程度の就労／パート・アルバイト等：「フルタイム」以外の就労

P2の問9で「1」「2」「3」「4」(就労している)に○をつけた方におたずねします。

問9-1 週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間(残業時間を含む)」を口内に**数字**で記入してください(数字は一枠に一字)。

1日当たりの就労時間は、30分以上は1時間として答えてください。例えば、8時間20分の場合は08時間、8時間40分の場合は09時間と記入してください。就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについて答えてください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況について答えてください。

①母親	②父親
1週当たり <input type="text"/> 日	1週当たり <input type="text"/> 日
1日当たり <input type="text"/> <input type="text"/> 時間	1日当たり <input type="text"/> <input type="text"/> 時間

問9-2 家を出る時間と帰宅時間を口内に**数字**で記入してください(数字は一枠に一字)。

時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについて答えてください。

産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況について答えてください。

家を出る時間と帰宅時間は、30分以降繰り下げて答えてください。例えば、8時20分の場合は08時、8時40分の場合は09時と記入してください。時間は、例えば午後6時の場合は18時のように、必ず**24時間制**で答えてください。

①母親	②父親
家を出る時間 <input type="text"/> <input type="text"/> 時	家を出る時間 <input type="text"/> <input type="text"/> 時
帰宅時間 <input type="text"/> <input type="text"/> 時	帰宅時間 <input type="text"/> <input type="text"/> 時

P2の問9で「3」「4」(パート・アルバイト等で就労している)に○をつけた方におたずねします。

問9-3 フルタイムへの転換希望はありますか。当てはまる番号**1つ**に○をつけてください。

①母親	②父親
1. フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある	1. フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある
2. フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない	2. フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない
3. パート・アルバイト等の就労を続けることを希望	3. パート・アルバイト等の就労を続けることを希望
4. パート・アルバイト等をやめて、子育てや家事に専念したい	4. パート・アルバイト等をやめて、子育てや家事に専念したい

フルタイム：1週5日程度・1日8時間程度の就労

パート・アルバイト等：「フルタイム」以外の就労

P2の問9で「5」（現在は就労していない）「6」（就労したことがない）に○をつけた方におたずねします。

問9-4 就労したいという希望はありますか。当てはまる番号1つに○をつけ、該当する口内に数字を記入してください（数字は一枠に一字）。

①母親	②父親
1. 子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない）	1. 子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない）
2. 1年より先、一番小さい子どもが <input type="text"/> <input type="text"/> 歳になったところに就労したい	2. 1年より先、一番小さい子どもが <input type="text"/> <input type="text"/> 歳になったところに就労したい
3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい	3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい


問9-4で「3」（すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい）に○をつけた方におたずねします。

問9-4-1 希望する就労形態のいずれかに○をつけ、該当する口内に数字を記入してください（数字は一枠に一字）。

①母親	②父親
1. フルタイム	1. フルタイム
2. パートタイム、アルバイト等 → 1週当たり <input type="text"/> 日 1日当たり <input type="text"/> <input type="text"/> 時間程度	2. パートタイム、アルバイト等 → 1週当たり <input type="text"/> 日 1日当たり <input type="text"/> <input type="text"/> 時間程度

フルタイム：1週5日程度・1日8時間程度の就労
パート・アルバイト等：「フルタイム」以外の就労

「男性の子育てへの参加日本一」をめざす
シンボルマーク



大分県では、「子育て満足度日本一を目指す大分県」の実現に向け、各種の子育て支援施策を実施しています。
その中の重要項目として、「男性の子育てへの参加日本一」を目指しています。

宛名のお子さんの病気の際の対応についておたずねします。

問10 この1年間（おおよそ令和4年11月～令和5年10月）に、宛名のお子さんが病気やケガで通学できなかったことはありますか。「1. あった」「2. なかった」の**いずれかに**○をつけてください。

あった場合は、この1年間に行った対処方法として当てはまる記号（ア～ケ）**すべてに**○をつけ、それぞれの日数も口内に**数字**で記入してください（半日程度の対応の場合も1日とカウントしてください。数字は一枠に一字）。

	1年間の対処方法	日数	
1. あった	ア. 父親が休んだ	<input type="text"/> <input type="text"/> 日	
	イ. 母親が休んだ	<input type="text"/> <input type="text"/> 日	
	「ア」「イ」と回答した方は、次の問10-1に進んでください。		
	ウ. (同居者を含む) 親族・知人に子どもをみてもらった	<input type="text"/> <input type="text"/> 日	
	エ. 父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた	<input type="text"/> <input type="text"/> 日	
	オ. 病児・病後児の保育を利用した	<input type="text"/> <input type="text"/> 日	
	カ. ベビーシッターを利用した	<input type="text"/> <input type="text"/> 日	
	キ. ファミリー・サポート・センターを利用した	<input type="text"/> <input type="text"/> 日	
	ク. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	<input type="text"/> <input type="text"/> 日	
	ケ. その他 ()	<input type="text"/> <input type="text"/> 日	
「ウ」から「ケ」と回答した方は、次ページの間10-2に進んでください。			
2. なかった	/		

問10で「ア」「イ」のいずれかに回答した方におたずねします。

問10-1 その際、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思われましたか。当てはまる番号**1**つに○をつけ、日数についても口内に**数字**で記入してください（数字は一枠に一字）。

なお、病児・病後児のための事業等の利用には、一定の利用料がかかり、利用前にかかりつけ医の受診が必要となります。

1. できれば病児・病後児保育施設等を利用したい ⇒ <input type="text"/> <input type="text"/> 日 →次ページの間10-1-1に進んでください
2. 利用したいとは思わない →次ページの間10-1-3に進んでください

問10-2で「2. 休んで看護することは非常に難しかった（難しい）」に○をつけた方におたずねします。

問10-2-1 その理由は何ですか。

当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 子どもの看護を理由に休みがとれない
2. 自営業なので休めない
3. 休暇日数が足りないので休めない
4. その他 ()

P5の問10で「1. あった」に○をつけた方におたずねします。

問10-3 この1年間（おおよそ令和4年11月～令和5年10月）に、登校日に病気やケガのため、途中で迎えが必要となり、病院に連れて行ったことはありますか。「1. あった」「2. なかった」のいずれかに○をつけてください。あった場合は、日数も口内に**数字**で記入してください（半日程度の対応の場合も1日とカウントしてください。数字は一桁に一字）。

1. あった⇒ 日 → 問10-3-1に進んでください
2. なかった

P6の問10-3で「1. あった」に○をつけた方におたずねします。

問10-3-1 その際、病児保育施設のスタッフが学校にお子さんを迎えに行き、病院を受診後、病児保育施設へ送迎するサービスがあれば利用したいと思いますか。当てはまる番号**1**つに○をつけ、日数についても口内に**数字**で記入してください（数字は一桁に一字）。

なお、送迎サービスの利用には、タクシー代・診察代・病児保育利用料等が必要となり、保護者は病児保育施設への連絡・お迎え等が必要となります。

1. できれば利用したい⇒ 日
2. 利用したいとは思わない

問10-3-1で「2. 利用したいとは思わない」に○をつけた方におたずねします。

問10-3-2 その理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 病児・病後児を他人に看護してもらうのは不安
2. サービスの質に不安がある
3. サービスの利便性（立地や利用可能時間・日数など）に不安がある
4. 利用料がかかる
5. 利用方法がわからない
6. 親が仕事を休んで対応する
7. その他 ()

宛名のお子さんについて、放課後の過ごし方についておたずねします。

問 1 1 現在、利用している、利用していないにかかわらず、宛名のお子さんについて、放課後（平日の小学校下校後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。低学年時・高学年時それぞれ当てはまる番号**すべて**に○をつけ、それぞれ希望する週当たり日数を**数字**で記入してください。

また、「放課後児童クラブ」の場合には、利用に一定の利用料がかかります。利用を希望する時間も口内に**数字**で記入してください。時間は必ず、例えば18時のように**24時間制**で記入してください（数字は一桁に一字）。

放課後、過ごさせたい場所	①低学年時（1～3年生）	②高学年時（4～6年生）
1. 自宅	週 <input type="text"/> 日くらい	週 <input type="text"/> 日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週 <input type="text"/> 日くらい	週 <input type="text"/> 日くらい
3. 習い事（ピアノ、サッカー、塾など）	週 <input type="text"/> 日くらい	週 <input type="text"/> 日くらい
4. 放課後児童クラブ 〔学童保育〕	週 <input type="text"/> 日くらい →下校時から <input type="text"/> <input type="text"/> 時まで	週 <input type="text"/> 日くらい →下校時から <input type="text"/> <input type="text"/> 時まで
5. 放課後子ども教室	週 <input type="text"/> 日くらい	週 <input type="text"/> 日くらい
6. 児童館 ※	週 <input type="text"/> 日くらい	週 <input type="text"/> 日くらい
7. ファミリー・サポート・センター	週 <input type="text"/> 日くらい	週 <input type="text"/> 日くらい
8. 放課後等デイサービス	週 <input type="text"/> 日くらい	週 <input type="text"/> 日くらい
9. その他（公民館、公園など）	週 <input type="text"/> 日くらい	週 <input type="text"/> 日くらい

※ 児童館で行う放課後児童クラブを利用している場合は、「4」に○をつけてください。

問11で「4. 放課後児童クラブ〔学童保育〕」に○をつけた方におたずねします。

問11-1 宛名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、放課後児童クラブの利用希望はありますか。サービスの利用には、一定の利用料がかかります。(1)(2)それぞれについて、当てはまる番号**1つ**に○をつけてください。また、利用したい時間帯を、例えば09時～18時のように**24時間制**で口内に記入してください(数字は一枠に一字)。

(1) 土曜日

<p>1. 低学年(1～3年生)の間は利用したい 2. 高学年(4～6年生)になっても利用したい 3. 利用する必要はない</p>	⇒	利用したい時間帯 □□時から□□時まで
---	---	------------------------

(2) 日曜・祝日

<p>1. 低学年(1～3年生)の間は利用したい 2. 高学年(4～6年生)になっても利用したい 3. 利用する必要はない</p>	⇒	利用したい時間帯 □□時から□□時まで
---	---	------------------------

問11-2 宛名のお子さんについて、夏休み・冬休みなどの長期の休業期間中に、放課後児童クラブの利用希望はありますか。サービスの利用には、一定の利用料がかかります。当てはまる番号**1つ**に○をつけてください。また、利用したい時間帯を、例えば09時～18時のように**24時間制**で口内に記入してください(数字は一枠に一字)。

<p>1. 低学年(1～3年生)の間は利用したい 2. 高学年(4～6年生)になっても利用したい 3. 利用する必要はない</p>	⇒	利用したい時間帯 □□時から□□時まで
---	---	------------------------

子育て満足度(子育てのしやすさ)についておたずねします。

問12 子育てが地域の人に(もしくは社会で)支えられていると感じますか。当てはまる番号**1つ**に○をつけてください。

1. 十分に感じる	2. まあまあ感じる
3. あまり感じない	4. まったく感じない

問13 宛名の子どもさんの妊娠期から出産までの期間の満足感・充実感はいかがでしたか。当てはまる番号**1つ**に○をつけてください。

1. 十分あった	2. まあまああった
3. あまりなかった	4. まったくなかった

問 1 4 父親・母親の子育てに関する役割分担に関して理想と現実の姿をおたずねします。父親・母親別々に教えてください。理想と現実でそれぞれ、当てはまる番号**1つ**に○をつけてください。
ひとり親家庭の場合は、記入しなくて結構です。次の問15へ進んでください。

【母親】

理想	現実
<ol style="list-style-type: none"> 1. もっぱら母親が行う 2. 主に母親が行うが、父親も行う 3. 母親も父親も同じように行う 4. 主に父親が行うが、母親も行う 5. もっぱら父親が行う 	<ol style="list-style-type: none"> 1. もっぱら母親が行う 2. 主に母親が行うが、父親も行う 3. 母親も父親も同じように行う 4. 主に父親が行うが、母親も行う 5. もっぱら父親が行う

【父親】

理想	現実
<ol style="list-style-type: none"> 1. もっぱら母親が行う 2. 主に母親が行うが、父親も行う 3. 母親も父親も同じように行う 4. 主に父親が行うが、母親も行う 5. もっぱら父親が行う 	<ol style="list-style-type: none"> 1. もっぱら母親が行う 2. 主に母親が行うが、父親も行う 3. 母親も父親も同じように行う 4. 主に父親が行うが、母親も行う 5. もっぱら父親が行う

問 1 5 お住まいの地域における子育ての環境や支援への満足度について、当てはまる番号**1つ**に○をつけてください。

満足度が低い	←————→	満足度が高い
1.	2. 3. 4.	5.

ここまでは、大分県統一調査項目です。
次の問16以降は佐伯市からの質問です。

問 1 6 子育てにかかる経済的な負担として大きなものは何ですか。当てはまる番号**3つ**に○をつけてください。

1. 保育園や幼稚園にかかる費用	2. 給食費や学校教育費
3. 学習塾など学校以外の教育費	4. 食費
5. 衣服費用	6. 民間保険代（学資保険や医療保険など）
7. レジャー、レクリエーション費用	8. 住宅費
9. 習い事やスポーツクラブにかかる費用	
10. その他（ ）	

問17 最後に、教育・保育環境の充実など子育て支援に関してご意見がございましたら、ご自由に記入してください。

調査にご協力いただきまして、ありがとうございました。
同封の封筒に入れ、投函してください。切手は不要です。

「この調査で用いる用語・利用料」について

教育・保育サービスには、一定の利用者負担が発生するものもあります。
回答する際には、利用料も考慮してご検討ください。

調査票 ページ	質問番号	サービス名	利用料（R6. 1. 1 時点）
5 ページ	問 10-1	病児・病後児保育 子どもが病気になった際、保護者が仕事などの都合で見られない時、子どもを一時的に預かる保育サービスです。	1日 1,500 円 半日（5時間以内） 800 円 給食おやつ代（希望者のみ） 500 円
8 ページ 9 ページ	問 11 問 11-1 問 11-2	放課後児童クラブ （土曜日、日曜日・祝日、長期休暇期間）	平日・土曜日・長期休暇 月額 2,000 円～8,500 円 （おやつ代込）。 ※土曜日・長期休暇は別途加算 （1日あたり 200～300 円）がある場合があります。 日曜日・祝日は実施していません。